

美馬市立三島小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 93名
- ② 校訓 自主 協同 奉仕
 - ・のびる学校 ・楽しい学校 ・美しい学校
- ③ 環境目標・テーマ

～ふるさとの豊かな自然を守るために、
進んで実践できる児童を育てよう！
学校から地域に広げようエコプロジェクト～

- ・「節電・節水」「ごみ分別」「リサイクル」に進んで取り組む児童の育成
- ・地域と共に校区の環境美化に取り組み「スクールあい」を実践する学校づくり
- ・裏山（のびのび山）の自然観察を通して環境問題を考える学校づくり



2 行動方針

- ① 学校におけるごみの分別をきちんとします
- ② 学校における節電・節水に努めます
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行います
- ④ 地域の自然に触れ、環境学習に取り組みます
- ⑤ 地域の清掃美化に努めます

3 行動

① ごみの分別



校舎各階に分別回収容器を設置し、
教室で出る燃やせるごみ以外のごみを
回収している。

② 節電・節水



節電・節水のシールやポスターを貼り、
エコ・環境委員会が呼びかけている。
毎週1回見回りをして、状況を表やグラフにして掲示し、
よい学級にエコ大賞を贈っている。

③ リサイクル



分別した資源ゴミは、美馬市の分別収集のきまりに従い、
リサイクルセンターに運んでいる。ミสปリントの用紙は裏面印刷にまわし、
紙の無駄遣いも減らすよう心がけている。

④ 環境学習



〈裏山（のびのび山）での自然体験学習〉

各学年で野外教室（ぬくもりの家）を活用した学習が行われ、自然に親しみ、環境を守ろうとする心を育てている。

〈明連川調べ隊 4年〉

県土整備部の方と一緒に近くを流れる明連川の汚



れを調べた。その後、家庭に呼びかけて、汚れの一因となっている廃油を集め、廃油石けんを作製した。

本校で毎年開催している「ふれあい交流収穫祭」で、へちまたわしとともに販売し、保護者や地域に環境への配慮を呼びかけた。



⑤ 地域の清掃美化



全校児童で校区内の清掃活動を行っている



〈通学路美化〉

地域みんなで子どもを守り育てる「スクールあい」の活動の一つとして、地域安全委員の方々が、児童の育てた花を通学路に配置している。

4 具体的効果

- ◆ エコ・環境委員会の活動を活性化し、毎週の校内見回り調査を行い、表やグラフを掲示したり、児童集会で呼びかけたりしたことで、実践への意欲が高まった。
- ◆ 環境学習（生活科，理科，総合的な学習の時間）の実践により、身近な環境への関心が高まり、地域に働きかける環境保護の実践に結びついた。

5 改善点

- ◆ 児童の主体的な活動を支援するために、さらに地域や保護者に啓発を行い、各種団体との連携について取り組んでいく必要がある。